

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To all Rotary members in RID2840



CONTENTS

ガバナーメッセージ

「疾病予防と治療月間」	02
-------------------	----

各種報告

連載 2025 年規定審議会レポート 5	04
RLI セミナー Part II	09
第 1 回公共イメージ・ICT 推進委員会	11
RLI セミナー Part III	15
第 3 回 DEI 推進委員会	17
グレン & 千杯 田中作次旗 第 20 回ロータリークラブ選抜野球大会	18
地区内クラブ奉仕事業のご紹介 (太田南 RC)	20

お知らせ

2026 年台北国際大会のご案内	21
ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表	22
地区主要行事予定表	26
周年行事・IM 開催予定	28
コーディネーター NEWS	29
出席報告・My Rotary 登録率	32
新会員紹介	34
訃報	35
新会員入会実績報告 (10 月末日現在)	36
ガバナーより一言	37
ロータリーの友事務所 2024-25 年度事業報告	40
文庫通信「文庫通信 395 号 会員研修 ロータリーについて 講演・月信より」	41
ガバナー月信の表紙について	42
ガバナー事務所よりお願い	43

ガバナーメッセージ 「疾病予防と治療月間」

12月はロータリーの「疾病予防と治療月間」です。

2014年10月RI理事会は、12月を重点分野：「疾病予防と治療月間」としました。地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラム、地域社会の医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防、疾病予防と治療に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。

誰にとっても「健康であること」は何より大切です。でも、基本医療を受けられない人は世界で4億人と言われています。質の高い医療を受ける権利はすべての人にあると、私たちロータリアンは信じています。

病気は何もせずに予防できるものではありません。命にかかわる病気の蔓延を食い止め、予防を徹底させるために、私たちロータリー会員は、医療従事者への研修、病気や衛生習慣に関する市民への指導など、世界で毎日、数百ものプロジェクトを実施しています。

ロータリー行動グループでは、疾病との闘いとして、薬物中毒防止、アルツハイマー／認知症、失明予防、血液／臓器提供、糖尿病、家族の健康／エイズ予防、保健教育と健康、聴覚、肝炎の根絶、マラリア、メンタルヘルス・イニシアチブ、多発性硬化症に取り組んでいます。

ロータリー特別月間は国際ロータリーが定めたものです。母子の健康、基本的教育と識字率向上、疾病予防と治療、平和構築と紛争予防、水と衛生、環境月間など、各月のテーマに沿って、世界で起きていること、我々ができることを考える機会であることとらえていただきたいと思います。

日本では、具体的な課題としてイメージしづらいテーマもあります。

では、クラブとして、私たちは地域において具体的に直接何ができるのでしょうか。

個別のテーマに当てはめることは今年ですが、地域の課題を把握し、何が求められているか、何ができるのかを見極めて行動いたしましょう。

世界において、前述の特別月間に掲げられた項目が単独で起きているわけではありません。根本的な解決に向けては、地理的条件、人種・部族問題、政治、経済など、多角的な取り組みが必要とされ、即効性のある解決策を見出すことは不可能とも思われます。

ロータリーの最終目標は平和 Peace であります。人々が尊厳を持って生きられる環境とも言えます。それぞれの課題を改善していくことによって、そのような状態に世界が近づいて行くと考えましょう。

会員それぞれが、ロータリアンとして取り組み続ける何かを見つけていただきたいと思います。

疾病予防と治療月間 リソースのご案内

〈 RI ページ 〉

- ◆ 疫病との闘い
<https://www.rotary.org/ja/our-causes/fighting-disease>
- ◆ 奉仕プロジェクトセンター <https://spc.rotary.org/>
奉仕プロジェクトセンターでは、ロータリークラブや地区が実施した様々な活動や計画中のプロジェクトの情報を掲載・閲覧することができます。
- ◆ ロータリー行動グループ
<https://my.rotary.org/ja/participate/programs/join-a-rotary-action-group>
- ◆ パートナー
<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/about-rotary/partners>

〈 ラーニングセンター 〉

- <https://my-cms.rotary.org/ja/document/learning-center-course-catalog>
- ◆ EPN ウェブサイト <https://www.endpolio.org/ja>
- ◆ ポリオ根絶を解説 <https://www.rotary.org/ja/polio-eradication-explained>
- Rotary ニュース・特集記事ページは≫ <https://www.rotary.org/ja/news-features>
- ロータリーボイスページ（日本語）は≫ <https://rotaryblogja.wordpress.com/>

〈 映像資料 〉

- ◆ ロータリーの活動分野：疾病予防と治療
<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp/asset?id=163475629&lang=JA>
- ◆ なぜポリオ根絶活動を続ける必要があるのか
<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp/asset?id=160589764&lang=JA>
- ◆ ザンビアでのマラリアとの闘い
<https://brandcenter.rotary.org/ja-jp/asset?id=149595060&lang=JA>
- ブランドリソースセンターの動画一覧は≫
https://brandcenter.rotary.org/ja-jp/search?tab=0&dt_assettype=Videos&tt_lang=JA&dt_lang=JA
- YouTube は≫ <https://www.youtube.com/user/RotaryInternational>

あらためて規定審議会の意義を問う

連載 2025年規定審議会レポート5 最終回

審議会地区代表議員・審議会立法案検討委員会委員長
 パストガバナー 本田 博己（前橋ロータリークラブ）

クラブと地区に関連する重要な変更

規定審議会レポートは今回が最終回です。これまで、人頭分担金増額に関する審議の顛末、RI 本部の財務の透明性を求める声の高まりと 2840 地区提案の採択の経緯、日本の代表議員の活躍の背景にあった有志勉強会等のトピックについて詳述してきましたが、今回は、クラブや地区に関連する組織規程の変更点について駆け足で紹介することから始めます。

以下は、RI 本部のクラブ・地区支援室が 2025 年 5 月に全クラブにすでに発信している『2025 年規定審議会 クラブと地区に関連する重要な変更（PDF 4 ページ）』からの抜粋です。

- **クラブの加盟に必要な会員数の引き下げ**：新クラブをより迅速に結成できるよう、ロータリークラブの創立会員数 20 人から 15 人に。(25-07)
- **会員身分の終結**：クラブ全体の終結を避けるため、正当な理由によりクラブが会員の会員身分を終結することを、RI 理事会が指示できるようになった。(25-28)
- **クラブの加盟停止または終結**：RI 理事会がロータリー財団の資金管理方針に違反したクラブを加盟停止または終結する権限を付与。(25-42)
- **中間財務報告**：ロータリークラブの中間財務報告の時期を 12 月 31 日から 1 月 31 日に変更。(25-06)
- **ロータリークラブの人頭分担金**：2025-26 年度に半年ごとに 41 米ドル、2026-27 年度に半年ごとに 42 米ドル 75 セント、2027-28 年度に半年ごとに 44 米ドル 63 セント、2028-29 年度に半年ごとに 46 米ドル 50 セントに増額される。(25-49)
- **ガバナーの責任**：クラブを強化することの重要性を強調するため、ガバナーはクラブに RI 戦略計画とロータリー財団補助金プログラムへの参加の両方を推進し、(25-15)
 ガバナー補佐を支援する。(25-16)
- **地区大会**：地区は、毎年地区大会を開催する必要がなくなった。地区大会が成功している地区においては、ガバナーは引き続き地区大会を開催することが奨励されている。
 これにより、規定審議会の立法案は、地区立法案検討会での投票も可能となる。(25-72)
- **ラーニング行事**：「会長エレクト研修セミナー」(PETS) は「会長エレクト・ラーニングセミナー」(PELS) に、「地区研修・協議会」は「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」となる。国際ロータリーの資料では新名称が使用されるが、地区はこれまでの名称を地元で引き続き使用することができる。(25-76)
- **制定案の提出期限**：制定案の提出にあたって地区にさらなる時間を与えるため、立法案の提出期限が、規定審議会の前年度の 12 月 31 日から 3 月 31 日に延長される。(25-56)
- **代表議員の任期**：規定審議会代表議員の任期開始を規定審議会の翌年度の 7 月 1 日に変更し、代表議員が制定案について地区と早めに協力できるよう、代表議員の選出手続を審議会の開催年度に行うことになる。これにより、代表議員の任期は、規定審議会が開催された後の 6 月 30 日に終了する。移行の手続については RI 理事会と審議会業務部が決定し、ガバナーと現代表議員に連絡が送られる。(25-57)

- **ロータリーのゾーン:**ゾーンは、理事ならびに RI 会長を選出すること以上の目的に利用されます。RI 理事会は今後、ゾーンの境界を決定する際、会員数、地理、文化、または重要だと判断したそのほかの要素を考慮できるようになります。(25-35)
- **非政治的な性質:**ロータリーは、ロータリーおよびロータリー財団のプログラムに関連する場合を除き、政治的な性質の声明を公表したり、決議や異議の申し立てを配布したり、候補者を支持する行動をとったり、論争の的となる公的措置の政策についての見解をとったりすることはできないことを明確にする。(25-37)

政治的テーマの禁止

最後の、「非政治的な性質」に関する決定については、少し解説する必要があります。この「制定案 25-37 RI における政治的テーマの禁止を規定する件」は 2451 地区（エジプト）のクラブから提案されました。

国際ロータリー細則を以下のように改正する。

第 26 条 地域社会、国家、および国際問題

26.010. 適切な主題。

地域社会、国家、世界の一般福祉にかかわる公共問題は、RI の会員にとって関心事であり、会員が各自の意見を形成する上での啓発となるよう、RI 会合での公正かつ情報に基づく研究およびディスカッションの適切な主題であるものとする。しかし、RI は、RI もしくは TRF の使命またはプログラムと関連するものでない限り、係争中のいかなる公共政策についても意見を表明しないものとする。

26.020. 支持の禁止。

RI は、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦しないものとする。また RI のいかなる会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議しないものとする。

26.030. 政治的テーマの禁止

26.030.1. 決議および見解。RI は、RI もしくは TRF の使命またはプログラムと関連するものでない限り、政治的な性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。

26.030.2. 異議の申し立て RI は、RI もしくは TRF の使命またはプログラムと関連するものでない限り、政治的な性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、人びと、政府に対して嘆願せず、また、書状、演説、提案を配布しないものとする。

趣旨および効果

本制定案の目的は、ロータリーの本来の目的を維持し、ロータリーにおける適切な主題を地域社会、国家、世界の福祉に関わるものとして定義すると共に、分裂を引き起こし、ロータリーの目的から目をそらすような物議を醸す主題をロータリーにおける論議から除外することで、すべてのロータリー会員と関連組織を一つにすることである。(中略)

本制定案は、RI が世界中のロータリークラブに推奨しているものに類似しているが、クラブではなく RI 全体に適用できるように修正されている。

この制定案の審議の中で、ジョン・ヒューコ事務総長が「これまでの声明で、何が政治的な発言かどうか、それが一体何を意味しているのかを示してほしい」と質問しました。

提案者は「RI は 2023 年 10 月に公式な声明を出しました。（「イスラエルとガザ地区における紛争に関するロータリーの声明」）これは二つの国の間のことです。その時の声明は政治的文言に入るものです。」と明確に示しました。結果は、賛成 273 対 反対 208 で採択されました。

この決定も、事務総長や理事会の反対にも関わらず採択された数少ない事例となりました。(今回は3件ありました。この25-37と、2840地区とドイツとの折衷案25-53、続くオーストリア提案の25-54：ガバナー月信9月号レポート3参照)

参考までに、私たちのクラブ定款に明記されている「政治的主題の禁止」条項を以下に示しておきます。RIもクラブと同様の政治的表明に関して制約が課せられたのは、当然のこととは言え画期的なことでした。

標準ロータリークラブ定款

第14条 地域社会、国家、および国際問題

第3節 — 政治的主題の禁止。

- (a) 決議および見解。本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、決議ないし見解を採択したり配布したりしないものとする。またこれに関して行動を起こさないものとする。
- (b) 嘆願。本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願しないものとする。また書状、演説、提案を配布しないものとする。

2840地区提案 制定案の結果

今回、2840地区からは、3件の制定案が提案されました。いずれも前橋ロータリークラブが提出した提案で、2023年10月の地区大会（保坂ガバナー年度）で地区決議事項として承認されたものです。

1件目は、「25-53 プロセスの改善とRIによる経費削減対策に関し定期的に発表するよう規定する件」で、2840地区と1830地区（ドイツ）の共同提案。賛成298対反対186で採択されたのは、レポート3（ガバナー月信9月号）で詳述した通りです。

2件目は「25-64 規定審議会審議記録の公表を規定する件」。規定審議会終了後6カ月以内に、規定審議会の審議記録を英語でRIウェブサイト上に公開することを求めるものでしたが、残念ながら、賛成75対反対407で否決されました。審議会が毎回同じような議論の繰り返し（例えば人頭分担金増額論議）で、審議の質がいつまで経っても高まらない最大の理由は、毎回初参加の代表議員が7割を超え、過去の審議会の議論を知らないからだと思えます。

日本では、2010年以降、2500地区の小船井修一パストガバナーによるボランティアの審議記録（通称小船井メモ）が存在し、私も代表議員として大いに参考になりました。規定審議会の審議の質を高めてゆくためには、公式の審議記録が必要になるはずだと考え、これまで2840地区では、曾我隆一パストガバナーが代表議員の頃からこのテーマで何度も挑戦してきました。

3件目は、「25-67 欠陥のある決議案の二つの理由を削除する件」。理事会の裁量の範囲であることや、すでに実施されている行為を要請することを理由に、多くの有意義な改善提案が「欠陥のある」決議案として陽の目を見ない現状を変えようとするものですが、これも残念ながら、賛成196対反対281で否決されてしまいました。

この否決された2つの制定案の趣旨は重要だと考えていますので、次回以降も挑戦していきたいと考えています。



2840地区制定案の採択動議を発表する

審議会代表議員について

本稿冒頭で紹介した『2025年規定審議会クラブと地区に関連する重要な変更』で示したように、審議会代表議員の任期開始時期が変更（1年前倒し）になりました。この移行に伴い、現在の代表議員（2840地区は本田）の任期は、2025年12月まで。次の代表議員（2840地区は前橋東RCの足立進パストガバナー）の任期は2026年1月から2028年6月までの各2年半となり、それ以降の代表議員の任期は従来通り3年に戻ります。

2840地区は、日本国内では、規定審議会の先進地区と言えます。近年日本の各地区から制定案の提出は増えつつありますが、2840地区では毎回複数（各地区5件以内の制約あり）の質の高い（自画自賛ですが）制定案を提出しています。地区の審議会立法案検討委員会が機能しているのも特長です。この「伝統」はこれからも続いてほしいと願います。

日本の地区の中には世界の代表議員からはマイクロマネジメント（ロータリーの場合、クラブで自由に決めればよい問題、地域的に限定されるような問題をいう）と揶揄されるような提案を標準ロータリークラブ定款に繰り返し盛り込もうとする地区も存在します。日本のロータリアンは生真面目すぎるのでしょうか。

あらためて規定審議会の意義を問う

2000年代に入って加速する会員身分や職業分類制度の緩和の流れ、2016年に決まった会員身分・例会・出席に関する柔軟な運用の許容、2019年ローターアクトクラブのRI加盟決定、繰り返される人頭分担金の大幅増額等々、RI理事会やRI本部の方針に呼応するように変遷してきた規定審議会に、私たちはどう向き合えばよいのでしょうか。

RI理事会は規定審議会ですべての制定案を提出し、そのほとんどが採択されています。RI理事会の方針は、次々と組織規定になって、私たちの活動もこれに従うことが求められます。

近年RI本部は、中央集権的で画一的な運営の傾向を強めており、必ずしも世界の多くのクラブが直面する課題やニーズに的確に対応しているとは言えない方針や施策も増えてきているように感じます。

規定審議会の民主主義は実現するのか？

規定審議会による組織規定の改定は、決して私たちに関わりのない遠い世界の出来事ではなく、私たちのロータリーライフのあり方を大きく左右する重要なロータリーの仕組みです。ロータリーの唯一の立法機関である規定審議会は、ロータリーの民主主義を支える仕組みと言ってもよいと思います。

しかし、実際の規定審議会においては、RI理事会提案はほとんど採択され、理事会が反対する提案はほとんど否決される。議事進行を一手に引き受ける議長は公平であるべきですが、明らかに理事会の意に沿う進行に努めている。7割を超える初参加の代表議員たちは、理事会ペースで進む進行に戸惑うばかり。・・・

しかも、規定審議会での実際の審議は、ディベート、つまり論戦に終始し、時間をかけて合意形成を図ったり、議論を練り上げたりする機会にはなっていない。

規定審議会での審議には限界があるのか？ロータリーの目的や奉仕の理念を議論する場にはなりえないのか？ロータリーの民主主義は規定審議会でも実現できるのか？残された課題です。



審議終了を求めるストライプカードを掲げる代表議員たち

RI 本部や RI 理事会のガバナンスを監視し評価しよう

本連載レポートを締めくくるに当たって、前回 2022 年規定審議会のレポートに記した結論を繰り返すこととなります。

私は、「RI（国際ロータリー）」と「RI 本部」という二つの用語は明確に使い分けるべきだと考えています。私たちがよく言う「RI の方針」とか「RI からの要請」とは、正確に言えば「RI 理事会の方針」や「RI 理事会や本部からの要請」ということです。「国際ロータリー（RI）」という用語は、その定義上「全世界のロータリークラブおよびローターアクトクラブの連合体」（RI 定款 第 2 条）ですから、私たちのクラブおよびそのクラブに所属する一人一人のロータリアンも含めたロータリーの組織全体を表しています。私たちが私たちの意思や声を伝えるべき相手は、先ずは、RI 本部や RI 理事会であり、その先に世界のロータリークラブの連合体である RI があるということを忘れないでおきましょう。

ロータリーという組織が全体として社会の中で存在価値を高めてゆくためには、クラブや地区は組織としてどうあるべきか。ロータリーの理念や目的に照らして RI 全体の組織構造はどうあるべきか。RI 本部や RI 理事会はどうあるべきか。問い続け、答えを探索してゆく必要があります。

業務執行機関である RI 本部や RI 理事会が健全なガバナンスを維持することを監視したり、方針や方向性を評価・改善・修正したりするのが、ロータリーの唯一の立法機関である規定審議会の役割であると考えます。ロータリーの民主主義を守るための最重要の仕組みなのです。

ロータリーの未来を RI 本部にすっかり委ねるのではなく、私たち一つ一つのクラブの主体的な意思を、規定審議会を通じて反映させてゆくことが大切です。「ロータリーの未来は私たちが創る」という意思を強く持つべきではないでしょうか。

皆様がロータリーの民主主義を守る仕組みである審議会（規定審議会・決議審議会）に少しでも関心を持ち、意思を表明する声を上げるきっかけに本連載レポートがなれば幸いです。



日本の代表議員の仲間と、カムリバンクのポール・ハリス旧邸前で記念撮影

RLIセミナー Part II

- 日 時：2025年10月19日（日） 9：30～17：00
- 会 場：前橋問屋センター会館
- 出席者：本田 博己 RLI 日本支部委員長・パストガバナー、
竹内 正幸 RLI 推進委員会アドバイザー・パストガバナー、
田中 久夫パストガバナー、森田 高史パストガバナー、足立 進パストガバナー
中野 正美パストガバナー、保坂 充勇パストガバナー、森 末廣直前ガバナー、
三好 建正ガバナーエレクト、湯浅 晃ガバナーノミニ
関口 俊介 PLI 推進委員長
ファシリテーター 21 名、受講者 62 名、ガバナースタッフ 6 名
- 報告者：地区副幹事 堀込敏彦（高崎北 RC）

10月19日（日）、RLI セミナー Part IIが前橋問屋センター会館にて開催されました。

竹内正幸 RLI 推進委員会アドバイザーの挨拶からはじまり、本田博己 RLI 日本支部委員長により RLI セミナーのガイダンスの説明が行われました。

受講者である各クラブの会長エレクトと次年度幹事は、「成功に導くための計画」、「会員を勧誘する」、「チーム作りとクラブ・コミュニケーション」、「ロータリー米山記念奨学事業」、「ロータリー財団II 目標とする奉仕」、「強いクラブを創る」という6つのテーマに分かれ、それぞれのファシリテーターの進行のもと、50分間にわたり熱心に意見交換を行いました。今回で2回目ということもあり、受講者の皆さまも緊張がほぐれ、顔見知りになったこともあって、各セッション会場では和気あいあいとした雰囲気にも包まれていました。丸一日という長時間のセミナーでしたが、受講者の皆さま、そしてファシリテーターの皆さま双方の熱意が感じられる、充実した一日となりました。次回もどうぞよろしくお願いいたします。





第1回 公共イメージ・ICT推進委員会

- 日 時：2025年10月23日（木） 15：00～16：30
- 会 場：ガバナー事務所
- 出席者：前田 修 公共イメージ・ICT 推進委員長、
田嶋 宏樹副委員長、安部 良憲副委員長、
野村 雅弘委員、天田 朝憲委員、茂木 光男委員
長柄 光則委員、龍見 進委員、
飯塚 もも子委員、近藤 利弘地区副幹事
- 報告者：地区副幹事 近藤利弘（高崎北 RC）

10月23日（木）ガバナー事務所に於いて、「第1回公共イメージ・ICT 推進委員会」が開催されました。委員会方針や事業計画等を中心に、下記内容について検討、意見交換が行われました。

委員会方針および事業計画について

公共イメージ強化に向け、SNS 活用に加え公共電波（ラジオ CM）の試行を検討。

クラブ要望の多い「ホームページ活用」「告知方法」「SNS（インスタ、YouTube、X など）の簡便な活用法」について、セミナーを「今後、1 回ぐらい」開催意向。

重要テーマとして「ロータリーのリブランディング戦略の計画案策定」

「地区リソースネットワークの構築・検討」を複数年継続で推進。

リブランディング：見せ方・出し方の見直しを継続的に実施。

リソースネットワーク：各クラブの写真・素材・情報を統合し検索・活用可能に。地区ホームページの古い情報や素材散在を改善。

「ロータクト情報保管」について、今年からロータアクトと一緒に活動することを踏まえ、他委員会とも支援・情報連携しネットワーク化を目指す。

年度は既に 1/4 が経過、残り 3/4 で推進。

議題

・年間スケジュール案

第 2 回を 12 月頃、第 3 回を 1 月下旬ごろ、第 4 回を 4 月中旬ごろに実施案。

内容に応じて別途開催の可能性あり。随時連絡。

・事業推進チームの編成案、3 チーム想定。

A チーム：公共イメージアップ（ラジオ CM の放送を目指す）。リーダーは前田。今回は前田以外不参加のため、全体の意見を聞きながら進める。

B チーム：ロータリーデー対応。毎年 2 月 23 日に上毛新聞に PR 広告を掲載。

リーダーは安部副委員長。担当委員として大畑、野村、和田（太田南）を想定。

C チーム：ICT セミナー実施。担当リーダーは田嶋副委員長、委員は龍見、近藤

・ICT セミナーおよび委員会体制の確認

ICT セミナーは C チームで進行。田嶋副委員長、龍見、近藤が担当。

マイロータリー登録推進とロータリアンカード制作は「担当：全員委員」で進める。割り振りはあるが最終決定は全員で行う方針。

飯塚さんは全てに関与する前提。

・ マイロータリー登録状況の共有

全体登録率は77%。可能なら100%に近づける方針。

100%登録クラブは5クラブ（少人数中心）。

多人数クラブの状況として前橋、伊勢崎、高崎への言及。

各クラブの推進事例と課題

第一ブロックで強めの働きかけにより47%から82%程度へ改善事例。

課題：メール着信拒否設定、確認メール未処理、メール確認できない会員の存在。

解決策：クラブに推進担当（お世話役）を設置し、未登録者へ個別訪問・支援。面倒でも個別対応が有効。

登録情報の不整合（メールアドレス）問題

初期登録メール誤りにより、本人は登録したつもりでも未登録扱いが発生。地区やインターナショナルへの変更依頼が進まないケースあり。

金融機関等の役職者（頭取クラス）へのメール登録対応が課題。

会長・幹事・事務局が登録有無確認可能。未登録者の抽出、過去登録の有無に関わらず「一括抹消して新規再登録」も選択肢。

クラブ内で「お世話役」（ICTや公共イメージ委員会等）を設け、例会での説明機会を活用して登録促進。マイロータリーのメリットと周知・学習リソース

利用メリット：クラブ・地区情報、学習コンテンツ、各種リソース参照。

ロゴの正しい使用、公式ツールでの素材作成により指摘・手戻り防止。

周知方法：まず委員が内容を把握し、例会でメリット説明や学習コンテンツ紹介、啓発を進める。

登録促進の実務的アプローチ

付き添い・代行支援が有効。高齢者や操作が苦手な会員に直接支援。

例会で再説明・ハンズオンを実施。

・ 上毛新聞 PR 広告（ロータリーデー 2月23日）

掲載形式と費用感：過去は全面広告だったが費用対効果で見直し、近年は情報新聞の全五段モノクロへ変更。掲載費は税込み55万で確定。掲載日は2月23日固定。掲載自体は「ロータリーデー」として決定済み。

制作体制：情報新聞アドシステム社が担当。ガバナー輩出地区の担当エリア（今年は高崎）が打ち合わせ。キーワード提供に基づき素材選定・紙面化。チーム担当リーダーは安部。媒体側が雛形作成見込み。

掲載内容の方向性：ロータリー、ローターアクト、インターアクト等の協働を示す文言を検討。RA年次大会（今年は3月1日）を広告に明記しない方針。



- ・ ラジオ CM 提供による公共イメージ発信 (FM 群馬)

目的・枠候補：車社会の群馬で朝夕ニュース枠 20 秒 CM で認知向上。候補は「ポットラック (16:09 トラフィック & ウェザー)」と「ニュースワン (18:02 ニュースヘッドライン)」。

料金・期間・制作：提供月額 7 万円、期間は 1 月から 6 ヶ月。「ポットラック」は合計 51 万 7 千円。「ニュースワン」は制作料 8 万 8 千円含め 63 万 5800 円見込み。全体予算 67 万の枠内。

新規特典・露出効果：新規提供で月 4 本 20 秒スポットが 6 ヶ月間無料 (相当約 30 万分)。さらに新規は 1 ヶ月分が無料で、6 ヶ月分の費用で 7 ヶ月露出。タイムテーブルに提供者名掲載 (2 ヶ月ごと改編)。早期決定で 11-12 月号に 1 月開始の提供名掲載可能。

枠選定理由と決定：ニュース枠は不特定多数に届き公共性が高い。多数決で「ニュースワン」に決定。放送曜日は月曜または水曜が可能。

実施曜日の調整：月曜日は祝日が多い為水曜日決定方向で了承。ガバナーへの再確認前提。CM 内容・話者選定の検討、ガバナーの意向を聴取しつつ内容検討。話者は女性・男性・メンバーなどの選択肢。具体例として「たつみさん」「内藤 (同級生、50 歳)」に言及。

「ニュースワン」で予定立案、詳細は改めて相談。

- ・ ICT 推進活動：ICT セミナーの企画検討、テーマ案：

SNS 活用の可否・手段・担当者変更時の継続性、機器未熟による運用困難、アカウント取得課題、「何をやっていいかわからない」の整理。

投稿可否の判断、写真の撮り方・選び方、コンプライアンス配慮、クラブ内の投稿チェック体制。構成は 2 部または 3 部で「30 分、30 分、30 分」など。SNS 対応、マイロータリー活用、リモート (Zoom 等) の運用を候補。

リモート併用会議の推進：移動負担軽減のためリアルと Zoom 併用を提案。

危機管理・著作権・セキュリティ：

危機管理委員会基準に抵触しない投稿範囲の明確化が必要。各クラブ独自投稿の問題事例あり。他地区でインスタ乗っ取り被害、フォロワーへ不正リンク送信事例。SNS は「ハイリスク、ハイリターン」。著作権や顔の扱いへの配慮とルールが不可欠。

危険予知 (KY) の重要性を強調。実施形態・周知：

地区全体へ案内し、公共イメージ委員会や ICT 委員会の委員長は参加を促す。

Zoom/ ウェビナーやアーカイブ配信も検討。

RLI の 1 コマ提案は今年は難しく、来年。昨年は情報新聞・群馬テレビを招いたセミナーをリアルで実施し一定の参加あり。記者クラブへの投げ込み、取材依頼、記事化のコツ、テレビへの早め連絡など広報手法を紹介。

今年は「ICT、公共イメージ ICT 通信」の枠組みで企画し、12 月にワード案を持ち寄って内容詰め。田島 (担当リーダー) と相談。

- ・ ロータリカード制作の趣旨共有

ガバナーの意向：対外の人々に「ロータリアンである」ことを認知してもらうため、名刺と一緒に渡せる「ロータリカード」を作成。記載内容・デザイン方向性：

委員会で作成したビデオやホームページへ誘導する QR 掲載を想定。単なる紹介でなく興味を喚起する仕掛け (色、コピー、アイキャッチ) を重視。

ガバナーの意向も踏まえ委員会で調整。

対象と期待効果：奉仕活動周辺の家族層 (奥さん、息子さん、娘さん等) に情報が届きにく

い課題に対応。名刺を持たない会員にも自己紹介・PR ツールとして機能。
 配布計画・スケジュール：各クラブで一人十枚程度を配布案。2月頃のペッツで次年度関係者
 へ配布を目標。今年から来年にかけ継続活用、効果があれば翌年は別イメージで再作成検討。

事務連絡：次回会議は12月頃を予定し、ガバナー参加を調整。地区大会は翌朝開催で準備対
 応中。委員会・地区参加者は氏名・クラブ名を記入した用紙を事務局へ提出（メイク代替）。



RLIセミナー Part III

- 日 時：2025年11月9日（日） 9：30～17：00
- 会 場：前橋問屋センター会館
- 出席者：本田 博己 RLI 日本支部委員長・パストガバナー、
竹内 正幸 RLI 推進委員会アドバイザー・パストガバナー、
森田 高史パストガバナー、足立 進パストガバナー
中野 正美パストガバナー、保坂 充勇パストガバナー、森 末廣直前ガバナー、
湯浅 晃ガバナーノミニ、関口 俊介 PLI 推進委員長
ファシリテーター 22名、受講者 57名、ガバナースタッフ 7名
- 報告者：地区副幹事 堀込敏彦（高崎北 RC）

11月9日（日）、RLI セミナー Part IIIが前橋問屋センター会館にて開催されました。

竹内正幸 RLI 推進委員会アドバイザーの挨拶からはじまり、本田博己 RLI 日本支部委員長により RLI セミナーのガイダンスの説明が行われました。受講者である各クラブの会長エレクトと次年度幹事は、「ロータリーの機会」「効果的なリーダーシップ戦略」「ロータリー財団III 国際奉仕」「公共イメージと広報」「私たちがロータリーを変える～規定審議会・決議審議会～」 「変化をもたらす」という6つのテーマに分かれ、セッションを行いました。今回で最後となったRLIセミナーでは、受講者の皆様の表情にも、次年度クラブを背負って立つという覚悟が感じられました。

今年度のRLIセミナーは、竹中ガバナーのご意向によりローターアクターにも参加いただき、ロータリアンとローターアクターが互いに刺激を与え合う、意義深い機会となりました。「その学びや気づきを、今後のクラブ運営にぜひ反映してほしい」というメッセージが込められた、素晴らしいセミナーであったと思います。ファシリテーターの皆様、受講者の皆様、本当にお疲れ様でした。





第3回 DEI推進委員会

- 日 時：2025年11月20日（木）13：30～14：30
- 会 場：ガバナー事務所
- 出席者：山田邦子 DEI 推進委員会アドバイザー、佐藤貴江 DEI 推進委員会委員長
星野儷日 DEI 推進委員会副委員長、下田恭子 DEI 推進委員会委員
高橋寿美江 DEI 推進委員会委員、中澤 翔 DEI 推進委員会委員
廣神壮郎地区副幹事
- 報告者：地区副幹事 廣神壮郎（高崎北 RC）

第3回 DEI 推進委員会は、11月20日（木）13時30分よりガバナー事務所にて開催されました。本委員会では、来年2月21日（土）に予定しているオンライン意見交換会に向け、運営方法・対象者・アンケート設計・資料方針・配信体制などについて具体的な協議を行いました。当日は竹本ガバナーに Zoom でご参加いただくことで了承をいただきました。

今回の意見交換会は、主に在籍4～10年の会員を対象とし、入会3～5年層も補足的に参加可能とする方針を確認しました。各クラブ会長より3名程度の参加者選出を依頼し、12月に告知、1月に名簿確定、2月本番という流れで進めてまいります。

当日のプログラムは、ガバナー挨拶・趣旨説明・パストガバナーによる経緯説明・アンケート総括発表・分科会形式による意見交換・共有・クロージングを軸とし、Zoomを中心としたハイブリッド開催とします。参加者は表示名を「クラブ名+氏名」で統一し、委員会メンバーがファシリテーターを務めます。また、1月に事前リハーサルを実施し、技術面の確認と進行動線を整備する予定です。

アンケートは Google フォームで実施し、「魅力」「ギャップ」「辞めなくなる瞬間」「改善策」など、議論につながる5問程度で構成します。回答結果は当日に総括し、各クラブの実践へと還元できる形で共有します。

RIのDEIプログラム廃止の方針に伴い、資料は「DEI」という文言に依存せず、ロータリーの基本理念に基づき、動画・写真など視覚的なコンテンツを用いた発信を進めていく方針としました。

本委員会では、会員の声を可視化し、帰属意識を育むプラットフォームとして本企画を推進してまいります。引き続き各クラブのご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆次回の会議予定 2026年1月22日（木）13:30～ ガバナー事務所



グレン&千杯 田中作次旗 第 20 回ロータリークラブ選抜野球大会

伊勢崎中央ロータリークラブ
会 長 上柿 敬一
実行委員長 泉 哲雄

2025年11月7日から11月9日まで伊勢崎中央ロータリークラブが幹事クラブを務め、北は北海道（滝川 RC）・南は熊本県（八代 RC）から16チームが参加し、グレン&千杯 田中作次旗第20回ロータリークラブ選抜野球大会が行なわれました。

7日は例会並びに前夜祭が行なわれ、竹中 隆ガバナー、臂 泰雄伊勢崎市長、山本一太知事をはじめとするご来賓の皆様を含めた約200名で盛大に挙行することができました。

例会においてはご来賓の高崎健康福祉大学高崎高校の青柳博文野球部監督による記念講演をしていただきました。野球好きの全国ロータリークラブメンバーも青柳監督の言葉に耳を傾け、熱心にメモを取る姿も見られました。

前夜祭では、参加クラブチーム紹介・優勝旗返還・組み合わせ抽選会などが行なわれ地区を越えたロータリアンの友情を深めあうことができました。

8日から9日は決勝戦まで計15試合が行なわれ、我がクラブは初めて決勝戦に進むことができ、初優勝の目前まで行きましたが準優勝という結果に終わってしまいました。多くのメンバーに応援してもらったことが大きな力になった結果だと思えます。

この3日間のために半年以上前から実行委員会を立ち上げ、クラブメンバーと入念な準備をし、粗相がないよう全国から多くの仲間を迎え入れ、無事に終えたことに感謝申し上げ報告とさせていただきます。



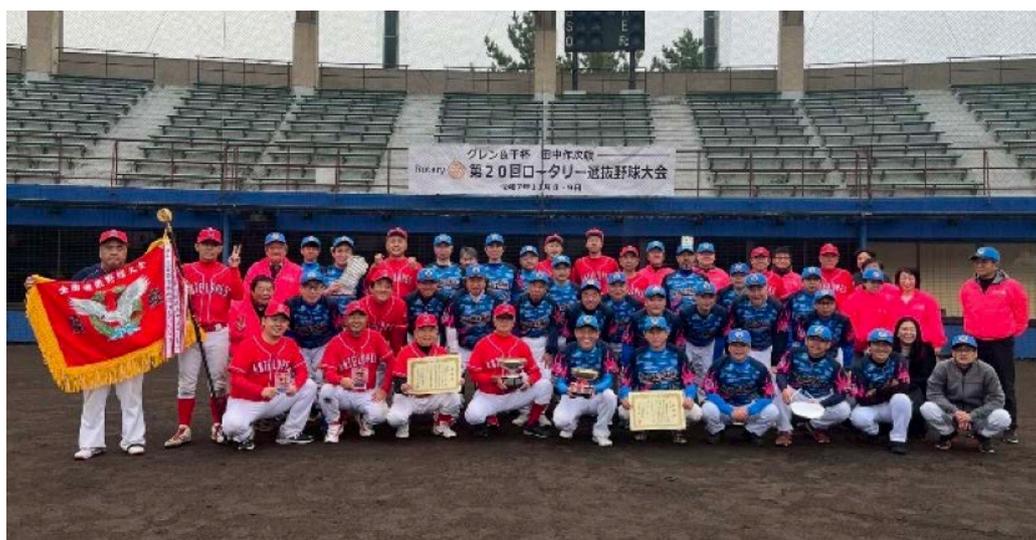
上柿会長(ピッチャー)と泉実行委員長(バッター)による始球式



閉会式(当クラブは準優勝で千 玄室杯を授与されました)



当クラブ実行委員と野球部メンバーの集合写真



優勝した鹿沼RC(栃木県)との記念写真

伊勢崎中央ロータリークラブの成績

11/8 (土)	1回戦	伊勢崎中央 RC	7 - 4	八代 RC (熊本県)
	2回戦	伊勢崎中央 RC	4 - 1	滝川 RC (北海道)
11/9 (日)	準決勝	伊勢崎中央 RC	9 - 6	松山南 RC (愛媛県)
	決勝	鹿沼 RC (栃木県)	4 - 4	伊勢崎中央 RC

※タイブレークの末、1 - 4 で敗戦

地区内クラブ奉仕事業のご紹介

下記地区内クラブ奉仕事業は、2023～2024（保坂ガバナー年度）に実施いたしました奉仕活動アンケートをもとに、毎月1クラブずつ紹介していきます。これからの奉仕活動の参考にしてください。

職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕委員会

【太田南ロータリークラブ】

- 記入者 2025-2026 年度 会長 天笠秀昭
- プロジェクト名 2022-2023 年度 地区補助金事業「親子バスケットボール教室
- 目的 バスケットボールを通してスポーツの面白さ・楽しさ知り、基本的な技術とプロバスケットボールの素晴らしさ学ぶ
- 対象（受益者） 太田市内在住 小学4年生から6年生の親子
- 参加者 太田南 RC 会員、群馬クレインサンダーズ コーチ、参加児童等 100 名
- 費用 398,861 円
- 実施期間 2023 年 2 月 26 日（日）

活動内容

群馬クレインサンダーズの選手を招聘し、基本動作やゲーム形式にてバスケットボールの楽しさや体を動かす楽しさ、大切を学びました。また日頃運動不足であろう保護者の皆さんも子供との楽しい時間を共有し、汗をかきながら笑顔で過ごしていました。会場にてロータリークラブの日々の活動を参加者に知っていただき、啓蒙活動も行いました。最後には選手自身のバスケットシューズを子供たちにプレゼントするというサプライズもあり、大変盛況な企画となりました。



活動成果

100名の親子の参加を頂き、市民への啓もう活動とともに大変楽しい時間を過ごしていただけたと思います。また普段なかなか直接触れ合うことも少ないプロバスケットボール選手と一緒に過ごせたことは子供たちにとって良い思い出になったと思います。



2026年台北国際大会のご案内

国際ロータリー 2840 地区
2025-2026 年度 各ロータリークラブ
会長・幹事 各位
国際大会推進担当 各位

国際大会推進委員会
委員長 川鍋太志 (高崎南 RC)

拝啓 皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、2026年6月13日～17日の日程で開催される台北国際大会について、参加登録のご案内と航空券発券・ホテル確保に関するお知らせ申し上げます。

台北大会の登録受付・ホテル宿泊受付はすでに開始されておりますが、まだ詳細なスケジュールが出ておりません。しかし、竹中ガバナーの今年度の目標に、台北大会登録50名、地区ナイト参加100名を達成するために、台北大会参加予定の方は、なるべく早めの参加登録（次回割引期限12月15日）、航空券の発券・ホテル宿泊の手配を進めていただきたいと思います。お願い申し上げます。

現在、登録はMY Rotaryから各個人で行っていただき、ホテル宿泊については、MY Rotaryから行っていただくか、JTBまたは個人でお願いします。航空券につきましてもJTBまたは個人でお願いします。

おむねのスケジュールは以下のとおりです

2026年6月13日(土) 受付
2026年6月14日(日) 開会式(午前・午後の2回) ※地区ナイト
2026年6月15日(月) 全体会議(午前)
2026年6月16日(火) 全体会議(午前)
2026年6月17日(水) 閉会式(午後)

2026年6月14日(日) 18:30～ 地区ナイト
格莱天漾大飯店 <https://www.g-skyview.com/>

を予定しております。
多くの方の参加をお待ちしております。
地区ナイトの申し込みは後日クラブ単位で受付をさせていただきます。

JTBの担当者は新井宏様です。h_arai544@jtb.com または090-5789-6399
にご連絡をお願いします。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

敬具
2025年10月吉日

ガバナー公式訪問要領

1. ガバナー公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 訪問時は、ガバナー、ガバナー補佐、及び地区幹事又は分区担当副幹事のいずれか 1 名の計 3～4 名が原則訪問します。
3. **公式訪問前クラブ協議会の実施**

ガバナー補佐は、公式訪問前 2 週間前までに所管のクラブを訪問し、例会前後の時間等を利用してクラブ役員との協議会を実施し、各クラブの現況や課題、クラブの目標や地区運営に関する意見等について協議するとともに、公式訪問についての事前協議を行ってください。また、その結果を所定の様式にて公式訪問の 1 週間前までにガバナー事務所まで報告してください。上記は、数名のクラブ役員との懇談でも結構です。
4. **クラブ例会内での公式訪問の趣旨説明**

ガバナー補佐は、公式訪問前のクラブの例会において、公式訪問の趣旨や要領、また、現状の地区運営の状況などを 10 分～15 分程度、クラブ会員に対して説明し、出席を奨励してください。
5. **公式訪問の進め方**
 - (1) クラブ役員との懇談会〔例会前 50 分〕

会長、幹事、会長エレクト、クラブ・ラーニング・ファシリテーター、副会長、会員増強委員長、公共イメージ委員長、クラブが課題と認識している担当委員長等、及び地区役員、インターアクト、ローターアクト提唱クラブは、各会長も出席してください。
 - (2) 例会
ガバナースピーチとして 20 分程度時間を割いてください。PC、プロジェクター、スクリーンの準備をお願いします。
 - (3) クラブ協議会〔例会後 60 分〕

懇談会参加者のほか、各委員長、新入会員を義務出席とし、会員全員に出席を奨励してください。本年度は、特に地区とクラブの双方向性をキーワードとしておりますので、双方向の協議が十分できるような設営をお願いします。協議内容については以下の項目を入れてください。

 - ①クラブの課題
 - ②クラブの目標（特に会員増強計画）の進捗状況
 - ③地区運営に関するクラブのご意見
6. **公式訪問の目的は、国際ロータリー細則に以下のように規定されています。**

個々のクラブあるいは複数クラブ合同の例会への公式訪問を行うこと。その際には、以下を行うため、ガバナーの出席が最大限の成果を生むような機会を選ぶようにする。

 - ①ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持たせる。
 - ②弱体クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに関心を払う。
 - ③奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる。
 - ④クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規程を遵守していることを確認する。
 - ⑤顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する。
7. 各クラブは現況報告書（4 部）を 8 月 31 日までにガバナー事務所に提出してください。9 月 13 日までに訪問するクラブは仮報告書を、訪問 2 週間前までに提出してください。

2025-2026年度 ガバナー公式訪問日程表

2025年 8月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 桐生 (第2分区A)	19	20 桐生南 (第2分区A)	21	22 桐生西 (第2分区A)	23
24/31	25	26 桐生赤城 (第2分区A)	27	28	29	30

2025年 9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2 富岡かぶら (第6分区)	3 館林東 (第4分区B)	4	5 藤岡南 (第6分区)	6
7	8	9 伊勢崎南 (第2分区B)	10 新田 (第4分区A)	11 館林 ミレニアム (第4分区B)	12	13
14	15	16 安中 (第6分区)	17 富岡 (第6分区)	18 藤岡 (第6分区)	19 館林 (第4分区B)	20
21	22	23	24 伊勢崎 (第2分区B)	25 富岡中央 (第6分区)	26 太田中央 (第4分区A)	27
28	29	30				

2025年 10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 大泉 (第4分区B)	2 沼田中央 (第5分区)	3	4
5	6	7 藤岡北 (第6分区)	8 太田西 (第4分区A)	9 碓氷安中 (第6分区)	10	11
12	13	14 沼田 (第5分区)	15	16 渋川 (第5分区)	17 前橋西 (第1分区)	18
19	20	21	22	23	24 (地区RSS)	25 (地区大会)
26	27	28 中之条 (第5分区)	29 前橋南 (第1分区)	30 群馬境 (第2分区B)	31	

2025年 11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4 渋川みどり (第5分区)	5 前橋中央 (第1分区)	6 太田 (第4分区A)	7	8
9	10 伊勢崎東 (第2分区B)	11 太田南 (第4分区A)	12	13 伊勢崎中央 (第2分区B)	14	15
16	17	18	19	20	21 高崎 シンフォニー (第3分区)	22
23/30	24	25 前橋 (第1分区)	26	27 前橋東 (第1分区)	28	29

2025年 12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 高崎 (第3分区)	2 高崎南 (第3分区)	3	4	5	6
7	8 前橋北 (第1分区)	9 高崎 セントラル (第3分区)	10	11 高崎東 (第3分区)	12	13
14	15	16	17 高崎北 (第3分区)	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2025-2026 年度 地区主要行事予定表

日付	時間帯	項目	場 所
2024 年			
9月	1(日)	竹中ガバナーエレクト事務所開設	
	8(日)	10:30～ ★第2回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	8(日)	13:00～ ★第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議(森年度主催)	前橋商工会議所会館
11月	16(土)	16:00～ 第1回ガバナー補佐会議	たかさき書齋
12月	7(土)	14:00～ 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ロイヤルチェスター前橋
	10(火)16(月)～20(金)	委員長予定者ヒアリング	ガバナー事務所
2025年			
1月	25(土)	16:00～ ★第3回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	25(土)	18:00～ ★竹中ガバナーエレクト壮行会(森年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	2(日)	13:00～ 第1回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	2(日)	14:00～ 第2回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	2(日)	15:00～ 第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	9(日)～13(木)	国際協議会(竹中ガバナーエレクト出席)	オーランド(フロリダ州)
	22(土)	10:00～ ★第4回ガバナー諮問委員会・GE報告(森年度主催)	前橋商工会議所会館
	22(土)	13:00～ 地区チームラーニングセミナー	前橋商工会議所会館
	22(土)	16:00～ 第2回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋商工会議所会館
3月	1(土)	午後 ★(米山奨学生修了式/歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	8(土)～9(日)	10:00～ 会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー	磯部ガーデン
	27(木)～30(日)	★(インターアクト台湾国際交流事業)	台湾
4月	5(土)	14:00～ ローターアクト研修	高崎市総合福祉センター
	13(日)	10:00～ 第3回地区ラーニング・管理運営委員会	ガバナー事務所
	13(日)	13:00～ 第3回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	20(日)	午前 ★(新規米山奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後 ★(新規米山奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	20(日)	午後 ★(継続米山記念奨学生資格面談)	前橋問屋センター会館
5月	18(日)	終日 クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 式典	群馬音楽センター
	18(日)	夜 クラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー 懇親会	ホテルグランビュウ高崎
6月	7(土)	午後 ★(米山記念奨学生指定校選定会議・米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	14(土)	午後 ★第5回ガバナー諮問委員会(森年度主催)	たつ吉
	14(土)	午後 ★現新地区役員合同連絡会議(森年度主催)	たつ吉
	15(日)	★(青少年交換受入学生歓送会・長期派遣学生壮行会)	前橋問屋センター会館
	16(月)	15:00～ クラブ管理運営セミナー	高崎商工会議所6階ホール
	21(土)～25(水)	★国際大会	カルガリー
7月	1(土)	竹中ガバナー事務所開設	
	13(日)	10:00～ 第1回ガバナー諮問委員会	ホテルグランビュウ高崎
	13(日)	13:00～ 第4回地区ラーニング・管理運営委員会	ホテルグランビュウ高崎
	16(水)	18:30～ <ロータリー野球大会コミッショナー会議>	ホテルグランビュウ高崎
	19(土)	9:50～ (インターアクト年次大会)	前橋市民文化会館
	19(土)	18:30～ ローターアクト合同ミーティング	前橋商工会議所会館
8月	2(土)	14:00～ 第4回ガバナー補佐会議	前橋問屋センター会館
	3(日)	13:30～ (R L Iファシリテーター研修会)	前橋問屋センター会館
	24(日)	13:20～ クラブ活性化ワークショップ	前橋問屋センター会館
	26(火)	12:00～ (米山指定校説明会)	前橋問屋センター会館
	30(土)	午前 <ロータリー野球大会 第1日目 開会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	31(日)	12:30 青少年交換長期受入学生歓迎会・派遣学生帰朝報告会	ホテルサンダーソン
9月	1(土)	三好ガバナーエレクト事務所開設	
	6(土)	午前 <ロータリー野球大会 第2日目>	前橋桃ノ木川グラウンド

	日付	時間帯	項目	場 所
9月	13(土)	午後	ロータリー財団補助金管理セミナー	前橋問屋センター会館
	13(土)	午前	<ロータリー野球大会 第3日目>	前橋桃ノ木川グラウンド
	14(日)	10:30~	第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	12:10~	第5回地区ラーニング・管理運営委員会	前橋問屋センター会館
	14(日)	13:30~	第4回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	15(月・祝)	13:30~	(青少年交換派遣学生選考会)	前橋問屋センター会館
	20(土)	午前	<ロータリー野球大会 第4日目 閉会式>	前橋桃ノ木川グラウンド
	27(土)		地区大会記念ゴルフ大会	サンコーカントリークラブ
	28(日)	終日	(R L Iセミナー Part I)	前橋問屋センター会館
10月	4(土)	午前	(米山記念奨学生カウンセラー研修会)	前橋問屋センター会館
	4(土)	午後	(地区米山研修セミナー)	前橋問屋センター会館
	19(日)	終日	(R L Iセミナー Part II)	前橋問屋センター会館
	19(日)	午前	<ロータリー野球大会 予備日>	前橋桃ノ木川グラウンド
	24(金)	午後	地区リーダーシップセミナー	ホテルメトロポリタン高崎
	24(金)	夜	R I会長代理歓迎晩餐会	ホテルメトロポリタン高崎
	25(土)	午後	地区大会 式典	高崎芸術劇場
	25(土)	夜	地区大会 懇親会	ホテルメトロポリタン高崎
11月	7(金)~9(日)		(ロータリー全国選抜野球大会)	
	9(日)	終日	(R L Iセミナー Part III)	前橋問屋センター会館
	11(火)	午後	三好年度 第1回ガバナー補佐会議	豊田屋旅館
	22(土)	午後	三好年度 第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	前橋問屋センター会館
	29(土)	午後	(米山記念奨学生選考会面接員オリエンテーション)	ロイヤルチェスター前橋
	29(土)	夕方	(米山学友会忘年会)	ロイヤルチェスター前橋
	30(日)	午後	新会員セミナー	エテルナ高崎
12月	6(土)	午後	第3回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
	8(月)		クラブ管理運営セミナー(三好年度)	前橋問屋センター会館 ※
2026年				
1月	11(日)~15(木)		国際協議会	オーランド(フロリダ州)
	24(土)	終日	(米山記念奨学生選考会)	前橋問屋センター会館
	25(日)		(職業奉仕セミナー)	前橋問屋センター会館
2月	14(土)	午前	第4回ガバナー諮問委員会・GE報告会	前橋問屋センター会館
	14(土)	午後	地区チームラーニングセミナー	前橋問屋センター会館
	21(土)		DEIセミナー(Zoom)	
	23(月)		ロータリーデー	
3月	1(月)	午後	(ローターアクト年次大会)	プラザ・アリア(伊勢崎)
	7(土)	午後	(米山記念奨学生終了式・歓送会)	ホテルメトロポリタン高崎
	15(日)		会長エレクト・次年度幹事ラーニングセミナー	磯部ガーデン
	20(金・祝)	午後	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
4月			(インターアクト台湾国際交流事業・派遣)	
	18(土)	午前	(新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション)	前橋問屋センター会館
		午後	(継続米山記念奨学生資格審査面談)	前橋問屋センター会館
			新会員セミナー	
			(インターアクト台湾国際交流事業・受入れ)	
		(青少年交換ホストクラブ第1回オリエンテーション)		
5月	16(土)	午後	地区補助金最終審査会	前橋商工会議所会館
	16(土)	終日	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー	
6月	13(土)~17(水)		国際大会	台北
	20(土)	午後	(米山学友会総会)	ロイヤルチェスター前橋
	20(土)	午後	(米山記念奨学生指定校選定会議)	ロイヤルチェスター前橋
	27(土)	午後	第4回ガバナー諮問委員会	ロイヤルチェスター前橋
		午後	現新地区役員合同連絡会議	ロイヤルチェスター前橋
		(青少年交換受入学生歓迎会・夏期交換学生歓迎会)		

※12月8日(月)「クラブ管理セミナー(三好年度)」は延期となりました。(日程未定)

2025-2026 年度 周年行事・IM 開催予定表

2025-2026 年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場 所
2026	4	11	土	60	桐生南RC	美喜仁桐生文化会館
2026	4	12	日	40	沼田中央RC	ホテルベラヴィータ
2026	4	19	日	30	高崎シンフォニーRC	ホテルメトロポリタン高崎

2025-2026 年度 IM 開催予定表

年	月	日	曜日	区 分	場 所
2026	3	28	土	第1分区	
2026	2	28	土	第2分区A	たつ吉 ※
2026	3	10	火	第2分区B	プラザアリア
2026	2	23	月・祝	第3分区	ホテルグランビュー高崎
2026	2	18	水	第4分区A	
2026	2	7	土	第4分区B	ニューミヤコホテル館林
2025	11	24	月・祝	第5分区	ホテルベラヴィータ
2026	2	21	土	第6分区	

※第2分区AのIM会場変更となりました。



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 漆原 摂子（勝浦 RC）

PHS と PPS

PHS（ポール・ハリス・ソサエティ）とは、年次基金やポリオプラス基金等へ、毎年1,000ドル以上をご支援くださる方への個人の認証で、世界157ヶ国に35,000人の会員がいます。PHS 会員によるご寄付は、ロータリー財団全体の寄付総額の21%以上、またロータリー財団年次基金の寄付総額の23%以上を占めています。今年度日本では、各地区10名の増員を目標としていますので、是非クラブ会員の皆様へお声がけ下さい。

PPS（ポリオ・プラス・ソサエティ）は、PHS よりも少額-年間100ドルをポリオプラス基金へご支援くださる方への認証です。こちらも今年度の日本の目標値は、各地区50名の増員です。PPS の登録は、各地区で取り纏めとなっておりますので、根絶まであと少しのために、併せてご協力をお願い申し上げます。



恒久基金

年次基金が今日のロータリー活動を支える基本的なご寄付ならば、恒久基金へのご寄付は、未来において持続可能なプロジェクト実施のための財源です。恒久基金は投資され、元本が支出されることはなく、収益の一部が活動資金となり、恒久的な支援となります。

今年の決議審議会で、「恒久基金に寄付した人をポール・ハリス・ソサエティ入会の対象とすることを検討するよう管理委員会に要請する件」が採択されました。今までは恒久基金への1,000ドル以上のご寄付は、ベネファクターという認証はございましたが、PHS 入会の対象外でした。今般の決議審議会の採択を受け、改めて管理委員会にて討議され、承認されますことを期待致します。

AGO 近藤かおり氏

国際ロータリー日本事務局財団室のAGO（寄付推進オフィサー）近藤かおり氏をご存じでしょうか？ロータリー財団のエキスパートで、地域毎の地区財団委員長会議などで、財団に関するレクチャーをいただいております。毎回感じるのですが、我々ロータリアンとはまた視点の異なる分析やコメントをいただけることです。私が所属する第2790地区でも、今年9月に開催されたロータリー財団セミナーで、近藤氏を講師として招聘し、地区内会員へ向けプレゼンテーションを実施していただきました。地区内会員からは、マンネリとなりがちな地区セミナーが変わり、新鮮で良かった、大変勉強になったとお声をいただいております。皆様の地区におかれましても、近藤氏によるプレゼンテーションを推奨致します。

美味しい、楽しい、優しい 台北国際大会 — All Japan で一人の笑顔を！

第2地域 台北国際大会推進チーム 吉川 公章 (名古屋南 RC)

2026年ロータリー国際大会は、6月13日(土)～17日(水)、台北ドームをメイン会場として開催されます。RI 台北国際大会推進コーディネーター・出村知佳子さん(札幌北 RC)を中心に、日本地区チームが力を合わせて準備を進めています。日本からの参加目標は1万人。台湾は日本から近く、多くのクラブが友好関係を築く“心の距離の近い国”です。豊かな文化、美味しい食、温かな人々、そのすべてが私たちが優しく迎えてくれるでしょう。



① 主なプログラム

6月14日(日) 開会式(午前・午後の2回の予定)

6月15・16日(月・火) 全体会議(午前)

6月17日(水) 閉会式(午後)

さらに、恒例のRI 理事主催親善朝食会も開催予定です。

日時：6月14日(日)午前7時～ 会場：圓山大飯店(Grand Hotel Taipei)12階
 朝の台北を一望、美味しい朝食をとりながら国際的な交流の輪が広がります。

② 登録状況と早期登録のおすすめ

11月3日時点の登録者数は全世界で31,130人、そのうち台湾22,918人、日本1,686人。日本は現在第3位ですが、「台湾に次ぐ登録者数10,000人」を目指しています。

登録料は早期割引が適用されます：

12月15日まで475ドル、2026年3月31日まで575ドル、4月以降675ドル

30歳以下のクラブ会員・会員以外の方および同伴者には、さらにお得な特別料金が

設定されています。ぜひ My Rotary から早めの登録を！

大会登録はこちら →

<https://convention.rotary.org/ja>



③ 国際大会に参加する意義

国際大会は、刺激・鼓舞・激励・情報共有の場であり、ロータリーの戦略目標を推進するための重要なフォーラムです。世界中のロータリー会員が一堂に会し、国境を超えた友情を育む貴重な体験ができます。参加した会員は「ロータリーの一員である喜び」を改めて実感し、退会率が低下する傾向があることも報告されています。クラブの仲間、ご家族、そしてロータリー未会員の友人にもぜひ声をかけ、台北ドームを日本の笑顔で満たしましょう！

④ 日本地区チーム紹介 日本地区のコーディネーターチームは以下の3名です：

- 第1地域：岡村 睦美(2770地区・川口 RC)
- 第2地域：吉川 公章(2760地区・名古屋南 RC)
- 第3地域：大橋 秀典(2660地区・東大阪東 RC)

All Japan の力を結集し、「美味しい・楽しい・優しい」台北で、友情と奉仕の輪をさらに広げましょう。
 台北でお会いしましょう！



第3地域 ロータリー会員増強コーディネーター補佐 延原 健二（大阪大淀 RC）

ロータリーの最重要課題は会員増強であり、そのためには、クラブ活性化が必要です。伸び続けていた世界のロータリー会員数は、2000 年前後をピークに減少に転じます。規定審議会において、2016 年には「柔軟性」をキーワードに例会と出席、会員身分に柔軟性を認め、2019 年には「さらなる柔軟性と革新性」を標榜し職業分類の制限廃止が決まりました。従来のロータリーを尊重しつつ、時代に即した組織として発展・進化を目指す決定でした。



■このような背景から生まれたのが「Action Plan(行動計画)」です。

RI は明確なビジョンを定めて(ビジョン声明)、それに向けての 4 つの優先事項を設けました。RI が定めた単年度の具体的目標に対して、各クラブに数値で目標を設定するように求めた点(数値化)に革新性がみられます。自クラブの目標を明確にすることにより、モチベーションの向上と評価の客観化を可能としました。

■「3-year rolling goals」

Action Plan の考え方の基、継続性、単純化、柔軟性が加味されました。

継続性：目標設定を単年度から 3 年先までに

単純化：重点目標項目を 6 項目へ(従来の 13 項目も併存)

柔軟性：毎年(定期的に)目標を見直し更新する

「3-year rolling goals」は、クラブの未来(3 年先)を考える仕組みです。

■「クラブサポートミーティング」

クラブに定期的に目標項目の数値入力をお願いして、その時点での目標達成度を可視化し、クラブの抱える悩みや問題点をクラブ間で共有します。さらに、ガバナーからクラブの悩みや問題点に対するアドバイスやサポートを得る制度です。「クラブサポートミーティング」はクラブの現状を見つめる制度です。この制度は 3 段階のミーティングから成ります。

① 招聘者：ガバナー、対象者：クラブ会長

② 招聘者：地域リーダー、対象者：ガバナー

③ 招聘者：RI 理事、対象者：地域リーダー

RI 理事と地区・クラブとの橋渡し役である地域リーダーを機能的に活用した制度でもあります。

■「3-year rolling goals」と「クラブサポートミーティング」、2 つの制度を活用してクラブ活性化を図り会員増強に結びましょう！

3-year rolling goals + クラブサポートミーティング

クラブの未来を考える

クラブの現状を見つめる



クラブ活性化、会員増強

出席報告 (10月末日現在)・My Rotary 登録率

クラブ名	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
43	2001(176)	2034(181)	14(2)	5(0)	2043(183)	42(7)
	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)		MyRotary 登録率 (11月21日現在)	
	63.9%		74.6%		77.58%	

※純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数 (純増減は年度初数との対比となります)								メイク	出席率	MyRotary登録率 (11月21日現在)
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)					
第1分区	前橋	4	55.76%	117 (11)	118 (11)	0 (0)	1 (0)	117 (11)	0 (0)	10	57.87%	87.29%	
	前橋西	4	54.60%	56 (5)	56 (5)	0 (0)	0 (0)	56 (5)	0 (0)	15	62.23%	85.71%	
	前橋東	4	78.19%	50 (4)	51 (4)	0 (0)	0 (0)	51 (4)	1 (0)	13	85.10%	78.43%	
	前橋北	3	74.51%	79 (1)	78 (1)	1 (0)	1 (0)	78 (1)	-1 (0)	0	74.51%	85.90%	
	前橋南	5	61.78%	56 (5)	56 (5)	0 (0)	0 (0)	56 (5)	0 (0)	5	62.86%	82.14%	
	前橋中央	4	64.00%	23 (5)	25 (5)	0 (0)	0 (0)	25 (5)	2 (0)	41	86.00%	80.00%	
	合計		64.81%	381 (31)	384 (31)	1 (0)	2 (0)	383 (31)	2 (0)		71.43%	83.25%	
第2分区A	桐生	3	47.02%	71 (12)	71 (12)	0 (0)	1 (0)	70 (12)	-1 (0)	30	65.45%	91.43%	
	桐生南	5	52.51%	37 (4)	36 (4)	1 (0)	0 (0)	37 (4)	0 (0)	38	71.24%	67.57%	
	桐生西	5	71.70%	49 (11)	49 (10)	1 (0)	0 (0)	50 (10)	1 (-1)	35	86.54%	94.00%	
	桐生赤城	3	59.04%	39 (7)	41 (7)	0 (0)	0 (0)	41 (7)	2 (0)	27	82.61%	71.43%	
	合計		57.57%	196 (34)	197 (33)	2 (0)	1 (0)	198 (33)	2 (-1)		76.46%	81.11%	
第2分区B	伊勢崎	4	82.39%	79 (5)	83 (5)	0 (0)	0 (0)	83 (5)	4 (0)	26	90.42%	96.39%	
	群馬境	5	80.00%	23 (2)	24 (2)	0 (0)	0 (0)	24 (2)	1 (0)	1	80.91%	50.00%	
	伊勢崎中央	4	74.73%	88 (9)	93 (9)	0 (0)	0 (0)	93 (9)	5 (0)	31	83.24%	80.43%	
	伊勢崎南	3	62.67%	25 (2)	25 (2)	0 (0)	0 (0)	25 (2)	0 (0)	7	72.00%	100.00%	
	伊勢崎東	3	65.23%	34 (2)	39 (3)	1 (0)	0 (0)	40 (3)	6 (1)	0	65.23%	85.37%	
	合計		73.00%	249 (20)	264 (21)	1 (0)	0 (0)	265 (21)	16 (1)		78.36%	82.44%	
第3分区	高崎	3	49.70%	138 (10)	141 (10)	3 (0)	1 (0)	143 (10)	5 (0)	19	54.15%	56.64%	
	高崎南	3	63.28%	66 (10)	65 (10)	0 (0)	0 (0)	65 (10)	-1 (0)	12	72.66%	49.23%	
	高崎北	4	52.58%	77 (0)	76 (0)	0 (0)	0 (0)	76 (0)	-1 (0)	32	63.57%	62.34%	
	高崎東	5	46.10%	26 (3)	28 (4)	0 (0)	0 (0)	28 (4)	2 (1)	29	68.66%	78.57%	
	高崎シンフォニー	4	62.81%	45 (9)	47 (10)	0 (0)	0 (0)	47 (10)	2 (1)	28	77.89%	100.00%	
	高崎セントラル	3	69.31%	33 (0)	33 (0)	1 (0)	0 (0)	34 (0)	1 (0)	11	80.20%	58.82%	
	合計		57.30%	385 (32)	390 (34)	4 (0)	1 (0)	393 (34)	8 (2)		69.52%	67.60%	

クラブ名	回数	自クラブ 出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）								メイ ク	出席率	MyRotary 登録率 (11月21日現在)
			年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)					
第4分区 A	太田	4	46.31%	70 (3)	70 (3)	1 (0)	0 (0)	71 (3)	1 (0)	1	46.49%	97.18%	
	太田西	3	81.90%	11 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	0 (0)	2	100.00%	63.64%	
	太田南	3	55.56%	47 (4)	48 (5)	0 (0)	0 (0)	48 (5)	1 (1)	18	68.06%	100.00%	
	新田	2	59.52%	21 (3)	21 (3)	0 (0)	0 (0)	21 (3)	0 (0)	8	64.28%	42.86%	
	太田中央	4	51.56%	46 (5)	47 (6)	1 (1)	0 (0)	48 (7)	2 (2)	10	56.77%	81.25%	
	合計		58.97%	195 (16)	197 (18)	2 (1)	0 (0)	199 (19)	4 (3)		67.12%	76.99%	
第4分区 B	館林	4	61.83%	55 (4)	55 (4)	0 (0)	0 (0)	55 (4)	0 (0)	30	76.11%	87.27%	
	大泉	2	68.22%	25 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	0 (0)	5	80.60%	24.00%	
	館林東	2	62.50%	6 (1)	9 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (1)	3 (0)	5	93.75%	44.44%	
	館林ミレニアム	2	73.41%	27 (1)	27 (1)	0 (0)	0 (0)	27 (1)	0 (0)	3	80.13%	100.00%	
	合計		66.49%	113 (9)	116 (9)	0 (0)	0 (0)	116 (9)	3 (0)		82.65%	63.93%	
第5分区	渋川	5	74.48%	58 (5)	57 (5)	3 (1)	1 (0)	59 (6)	1 (1)	46	90.62%	71.19%	
	沼田	4	53.54%	73 (3)	74 (3)	0 (0)	0 (0)	74 (3)	1 (0)	27	63.42%	98.65%	
	中之条	4	81.65%	16 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (0)	0 (0)	4	91.30%	56.25%	
	沼田中央	3	63.83%	49 (4)	50 (4)	0 (0)	0 (0)	50 (4)	1 (0)	12	74.47%	100.00%	
	渋川みどり	4	41.46%	48 (6)	46 (6)	0 (0)	0 (0)	46 (6)	-2 (0)	11	48.01%	60.47%	
	合計		62.99%	244 (18)	243 (18)	3 (1)	1 (0)	245 (19)	1 (1)		73.56%	77.31%	
第6分区	富岡	4	82.65%	41 (3)	42 (3)	1 (0)	0 (0)	43 (3)	2 (0)	15	93.09%	76.74%	
	藤岡	3	87.41%	43 (3)	43 (3)	0 (0)	0 (0)	43 (3)	0 (0)	2	88.98%	89.58%	
	安中	3	35.63%	56 (3)	58 (3)	0 (0)	0 (0)	58 (3)	2 (0)	24	49.42%	53.45%	
	藤岡北	2	83.33%	7 (1)	7 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (1)	0 (0)	0	83.33%	57.14%	
	富岡中央	4	66.31%	37 (3)	38 (4)	0 (0)	0 (0)	38 (4)	1 (1)	8	72.06%	76.32%	
	碓氷安中	1	71.42%	7 (0)	7 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	0 (0)	0	71.42%	71.43%	
	藤岡南	2	84.38%	18 (0)	18 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (0)	0 (0)	1	87.50%	66.67%	
	富岡かぶら	3	52.22%	29 (3)	30 (3)	0 (0)	0 (0)	30 (3)	1 (0)	19	74.45%	53.33%	
合計		70.42%	238 (16)	243 (17)	1 (0)	0 (0)	244 (17)	6 (1)		77.53%	68.08%		

新会員紹介



氏名 **金井 厚志**
 クラブ 桐生赤城
 入会日 2025年11月4日
 職業分類 建設(仮設)工事
 勤務先 (株)ハウジングプラス
 役職 代表取締役
 推薦者 堀込 猛



氏名 **飯村 光広**
 クラブ 伊勢崎東
 入会日 2025年11月1日
 職業分類 コーキング・防水
 勤務先 (株)HIKARU
 役職 代表取締役
 推薦者 大木 孝之



氏名 **寺田 啓二**
 クラブ 高崎
 入会日 2025年10月6日
 職業分類 寿司料理
 勤務先 株式会社美喜仁
 役職 営業本部長
 推薦者 金井 克智



氏名 **河村 祐史**
 クラブ 高崎
 入会日 2025年10月15日
 職業分類 商業銀行
 勤務先 株式会社横浜銀行
 高崎支店
 役職 支店長
 推薦者 植松 巖



氏名 **竹内 歳雄**
 クラブ 高崎
 入会日 2025年10月15日
 職業分類 葬祭業
 勤務先 株式会社プリエッセ
 役職 取締役
 推薦者 金井 克智・金井 裕



氏名 **関口 慶輔**
 クラブ 太田南
 入会日 2025年11月4日
 職業分類 介護
 勤務先 HAPPINESS KEY 株式会社
 役職 代表取締役
 推薦者 天笠 秀昭



氏名 **佐藤 広**
 クラブ 富岡
 入会日 2025年10月22日
 職業分類 ソフトウェア開発
 勤務先 株式会社 エス・アイ・エス
 役職 代表取締役
 推薦者 村上 明男

訃報



前橋北ロータリークラブ

井上 洋樹 (享年63歳)

入会日 2008年7月7日 在籍17年

逝去日 2025年10月27日

井上商事 株式会社 代表取締役

2025-2026年度 会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

第2回 米山功労者

井上洋樹会長は 2008年に当クラブへ入会し、17年の長きにわたりロータリー奉仕活動や当クラブにご尽力をされました。今年度は会長を務め これから多くのロータリー奉仕活動に尽力をする準備をしておりました。親子2代で会長を務め、長年の在籍とロータリークラブに数多くの貢献をしていただきました。生前、奉仕活動に対する熱意やロータリーアンである事への誇りを後輩である私たちに伝えて頂いたことに感謝し、心よりご冥福を申し上げます。どうぞ、安らかにお眠りください。

前橋北ロータリークラブ 新会長 塩谷勝利



桐生ロータリークラブ

館 盛治 (享年84歳)

入会日 1985年8月26日

逝去日 2025年10月29日

有限会社 館質屋

2005-2006 会長

第6回米山功労者

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 5回

館 盛治さんへ

館さん!あまりに突然のお別れにロータリークラブ会員全員、悲しみで沈んでおります。特にいつもいつも決まって隣に座っていらした牛腸さんの淋しい姿には涙を誘われます。

12年前、何もわからない会員の私たちが出席ニコニコ箱委員会の担当した折、隣で毎回優しく指導して頂きました。それは、他の会員からも同じように感謝しておりました。スキーが大好きだった館さん、今年もすっかり冬めいて参りましたがスペインのお嬢さんのところからフランス、スイスと魂はスキーでとんできますか。

でも、ロータリーはわが人生であることを忘れないでください。

会長 田中 一枝



桐生ロータリークラブ

吉田 栄佐 (享年70歳)

入会日 1988年12月12日

逝去日 2025年11月6日

株式会社 吉田組

2016-2017 会長

第3回米山功労者

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 3回

吉田栄佐さんへ

栄佐さん?いつも静かに微笑んでいる姿が目浮かびます。

今年3月31日、中国料理大龍で恒例の観桜の会には事前に奥様の百合子さんから「案内を頂いたけれど欠席にしたのよ」と言われ男性会員もお手伝いしますから是非出席をとお願いし、桜の木の下で全員で一緒に記念写真を撮って頂いたのは最後の良い思い出でした。

奥様よりふと見ると栄佐さんが涙を流していたこと、お持ち帰りになったお弁当をおいしいと言って完食されたこと、何もかも懐かしく切ない思い出です。

どうか、どうか、安らかにお休みになってください。

会長 田中 一枝

新会員入会実績報告（10月末日現在）

クラブ名	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
43	2001	158	71	45%	87

	クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率
第1分区	前橋	117	8	5	3	62.5%
	前橋西	56	2	0	2	0.0%
	前橋東	50	5	1	4	20.0%
	前橋北	79	4	1	3	25.0%
	前橋南	56	7	0	7	0.0%
	前橋中央	23	2	2	0	100.0%
	合計	381	28	9	19	32.1%
第2分区A	桐生	71	5	2	3	40.0%
	桐生南	37	2	1	1	50.0%
	桐生西	49	6	3	3	50.0%
	桐生赤城	39	2	2	0	100.0%
	合計	196	15	8	7	53.3%
第2分区B	伊勢崎	79	7	4	3	57.1%
	群馬境	23	3	1	2	33.3%
	伊勢崎中央	88	5	7	-2	140.0%
	伊勢崎南	25	3	0	3	0.0%
	伊勢崎東	34	6	6	0	100.0%
	合計	249	24	18	6	75.0%
第3分区	高崎	138	10	9	1	90.0%
	高崎南	66	3	0	3	0.0%
	高崎北	77	3	1	2	33.3%
	高崎東	26	5	2	3	40.0%
	高崎シンフォニー	45	3	2	1	66.7%
	高崎セントラル	33	2	1	1	50.0%
	合計	385	26	15	11	57.7%

	クラブ名	年度初	入会目標	入会実績	目標残	達成率
第4分区A	太田	70	5	2	3	40.0%
	太田西	11	2	0	2	0.0%
	太田南	47	2	1	1	50.0%
	新田	21	3	0	3	0.0%
	太田中央	46	3	2	1	66.7%
	合計	195	15	5	10	33.3%
	第4分区B	館林	55	5	0	5
大泉		25	4	0	4	0.0%
館林東		6	8	0	8	0.0%
館林ミレニアム		27	3	1	2	33.3%
合計		113	20	1	19	5.0%
第5分区	渋川	58	3	4	-1	133.3%
	沼田	73	2	3	-1	150.0%
	中之条	16	1	0	1	0.0%
	沼田中央	49	6	1	5	16.7%
	渋川みどり	48	2	0	2	0.0%
	合計	244	14	8	6	57.1%
第6分区	富岡	41	3	2	1	66.7%
	藤岡	43	2	1	1	50.0%
	安中	56	2	2	0	100.0%
	藤岡北	7	1	0	1	0.0%
	富岡中央	37	2	1	1	50.0%
	碓氷安中	7	2	0	2	0.0%
	藤岡南	18	2	0	2	0.0%
	富岡かぶら	29	2	1	1	50.0%
	合計	238	16	7	9	100.0%

*上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。
よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

ガバナーより一言

2025年5月のRI理事会において、DEIという言葉や関連する方針や規範などはすべて削除され、参加促進、居心地が良く、親しみやすい文化などの新しい言葉に入れ替わりました。

Diversity, Equity, and Inclusion（多様性、公平さ、インクルージョン）→ Enhancing Participant Engagement（参加促進）であります。

今月に入り、変更が反映されたロータリー章典、手続要覧が発表されました。

皆様ご推察の通り、トランプ米国大統領の決定によるものですが、ロータリーの方針の大きな変更ととらえられます。

これに対して、11月に横浜で開催されたロータリー研究会で、ホルガー・クナークロータリー財団委員長は、

- ・ロータリーも大統領令に従わなければならない
- ・アメリカのロータリアンも税制優遇等で影響を受ける可能性がある
- ・DEIも参加促進も同じ考え方である

フランチェスコ・アレッツォ会長も

- ・内容は変わっていない、名称が変わっただけである

とコメントされました。

今回の変更、DEIの概念の導入経緯など、すっきりしないものです。

既に、地区GEI委員会では、今回の方針変更を予測し、インクルージョンにフォーカスし、インクルーシブなクラブ風土の醸成、会員の参加促進・退会防止を重点に活動する方針と決めています。

地区、クラブとしては、ロータリー章典、手続要覧に則り、委員会の名称変更、変更内容を読み解き、活動方針への反映、検討が必要となると思われます。

引き続き、ロータリー研究会で、国際ロータリーのリーダーから発せられたキーワードをお伝えいたします。主にRI会長、RI理事、ロータリー財団委員長からの発言です。

会員増強・退会防止について

- ・会員は大切な資産であり、増強（数で増やす）することによりロータリーのCapacityを増す
- ・数と質のバランスも重要であり、会員の道德観の共有も図らなくてはならない
- ・クラブは研修のグラウンドである
- ・会員維持には家族を巻き込むことも重要である
- ・学友を大切にし、会員拡大の対象として意識する
- ・衛星クラブを会員増強の一つのツールとしてとらえる
- ・衛星クラブがどこに向かうのかは、クラブの柔軟性と運営を意識する
- ・関わり方を絞って参加を促進する
- ・なぜロータリーに入っているのかを把握する
- ・心理的帰属を意識し、つながりを再設計し、関与を促す
- ・奉仕は自己表現の場であり、やりたい奉仕活動を見出す
- ・RetentionからRe-engagementへ

寄付について

- ・インプット:投入リソース →アウトプット:結果+成果 →インパクト
- ・寄付、奉仕活動を通じ、人々の人生をよりよいものにする
- ・受益者・寄付者の変化に従い、財団も変化しなければならない
- ・他の組織と協力を重視する
- ・財団への寄付は、何をするかはドナーが決められる
- ・飢餓への対策も今後の重点課題である
- ・財団への寄付については、管理において日本では高い透明性が保たれている
- ・寄付の結果、成果、財団の活動を会員に伝え、その先の会員の中での良い変化に結び付ける
- ・奉仕とは、寄付・寄贈することなのか、何が求められているか考える

日本の寄付文化について

- ・自己顕示を嫌い、陰徳を良しとする
- ・寄付は、特別なこと、特別な人がすることと考えられがちである
- ・寄付は、企業・企業オーナーの持続可能な社会貢献のあり方ではないか
- ・寄付は、個人の使命を形にするものではないか
- ・金で済ませると考えるのではなく、人を育てる + 誰かに委ねると考えてはどうか

アレツォ会長がロータリーの最終目標とした平和Peaceについて

- ・平和とは、信頼 + 理解 + 正義が存在する状態である
- ・互いの文化的アイデンティティを認めあうことである
- ・平和へのアプローチは、奪われた尊厳を取り戻すことによる
- ・平和を提唱するだけでなく奉仕する、行動する
- ・内面的な取り組みも必要であり、ビジョン声明における自分自身の中での良い変化に繋げる
- ・田中作次会長テーマ 2012-13
：奉仕を通じて平和を Peace Through Service →平和への道へつなげる
- ・クリフォードLダクターマン会長テーマ 1992-93
：まことの幸福は人助けから Real Happiness is Helping Others →与える喜び
- ・アルベルト・アインシュタイン
：「平和は力によって維持されるものではない、理解によって達成されるものだ」

最後に、フランチェスコ・アレツォ会長の言葉をお伝えします。

ポリオ根絶活動において、現場で活動するフロントワーカーがパキスタンだけでも 382 人命を落としている。ポリオ根絶は、ロータリーの世界の子供たちとのコミットメントであるが、ポリオキャンペーンにおける殉教者に対しても、ロータリーは責任を果たさなければなりません。

どのようなクラブが求められているか考えましょう。

地区の最年少会員にどんなクラブがいいのか聞いてみて、作ってみてはどうでしょう。

おかしなクラブ、とんでもないものでもいいので、今までにないクラブの発想があるかもしれません。ポール・ハリスがロータリーを作った時もそうだったかもしれません。ポール・ハリスのように革命的な発想で、未来を創造していきましょう。

私はロータリアンになって、最初は50人のリーダーになりました。次に世界で540人のリーダーの一人になり、17人の一人になりました。今はただ一人のリーダーです。この一年が終わったら私はどこへ行くのでしょうか。今まで身に着けたリーダーシップを持って会員のところへ戻ります。地域へ戻ります。真のリーダーシップを発揮するために。

英語のスピーチと同時通訳での理解ですので、ニュアンスが違っているかもしれませんが、私を感じたままお伝えしました。

皆様には、クラブで会員同士、何を感じたか是非語り合ってください。

ロータリーの友 2024-2025 年度 事業報告・財務諸表

ロータリーの友事務所より前年度の事業報告と財務諸表等の報告が届きました。
お目通し下さい。

2024-25年度 事業報告
2025年11月25日更新【管理部より】

「ロータリーの友」誌(以下『友』といいます。)は、R Iに認可されている「機関雑誌」であり、R I細則で発行するものと定められている「機関雑誌」とされております。

一般社団法人ロータリーの友事務所(以下「法人友事務所」といいます。)は、2024-25年度も、R Iの定める諸条件を遵守し、「ロータリーの友」委員会(以下「友委員会」といいます。)の監督の下で、『友』を発行してまいりました。

2024-25年度法人友事務所の財務諸表につき、公認会計士による「独立監査人の監査報告」を受け、「法人友事務所」の監事による監査も受けたのち、理事会及び定時社員総会において事業報告と共に承認されております。

R Iの認可を受けた「機関雑誌」は、安定した発行を行うため、R Iに対して監査済み財務諸表を提出しこれを購読者にも公表するものとされております。

つきましては、皆様に、2024-25年度の法人友事務所の事業報告と財務諸表等のご報告を以下のとおりさせていただきますので、是非ともご確認いただき、『友』を今後ともご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

何卒ご了承いただけますようお願いいたします。

2024-25年度 事業報告 → <https://www.rotary-no-tomo.jp/tmp/info/jigyouhoukoku.pdf>



文庫通信 395号: 会員研修 ロータリーについて 講演・月信より

「What is Rotary? ガイガンディガーから学ぶロータリー 2025年4月増補改訂13版」

鈴木一作/D.2840/71P

「新会員研修会資料」 大賀茂功/D.2700/ロータリー情報委員会/79P

「今、ロータリーを考える」 刀根荘兵衛/D.2600 地区大会報告書/7P

「ロータリーの変化と行動」 野口英一/37P/7395-4

「わかりやすいロータリー財団テキスト」 D.2580 地区大会報告書/9P

「ロータリーの豆知識 月信抜粋」 D.2530/17P

「私のロータリー」 土屋亮平/D.2790/4P

「慈愛の種をロータリーの「内向きの奉仕」にも播こう!」 小林博/D.2510/3P

PDFの閲覧には「ユーザー名」「パスワード」が必要です。ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号 第3小森谷ビル別館6階
TEL:03(3433)6456、FAX:03(3459)7506

表紙説明

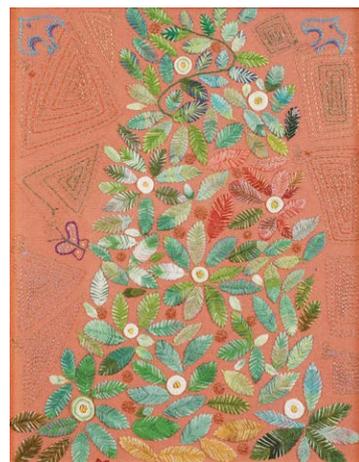
タイトル： 天に昇れ葉っぱよ！

作家名：前川素子

画材：刺繍

【作品解説】

前川さんの刺繍は緻密で色の使い方が独特です。
群馬県展にも入賞するほどの実力。
主に自然をテーマに縫い上げています。



高崎市本町にある NPO 法人工房あかねが運営する障害福祉事業所「アトリエ ART・ON」では、利用者が自由に自己表現を楽しみながら創作活動に取り組んでいます。絵画や工作、刺繍など、スタッフと共に多彩な制作を行い、その成果は展示会への出展やアートグッズとしての展開など、さまざまな形で発信されています。

ガバナー事務所よりお願い

■ガバナー月信に関して

- ・ 原稿の締め切りは、毎月 15 日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し竹中隆ガバナー事務所 (takenaka@rid2840.jp) まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- ・ 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月 15 日です。(15 日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に 250 字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

■ガバナー事務所に関して

- ・ ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前 10 時から午後 5 時となっておりますのでよろしくをお願いいたします。尚、原則として正午から午後 1 時までには昼休みとなっております。
- ・ ガバナー事務所は下記の期間、年末年始休暇を頂きますのでよろしくお願い致します。

2025年12月27日(土)～2026年1月7日(水)

■月信への寄稿のお願い

- ・ 毎月 1 日に発刊しているガバナー月信ですが、是非とも第 2840 地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？
原稿締め切りは毎月 15 日になります。原稿を 15 日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます



竹中 隆 ガバナー事務所

〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町 2-2 前橋問屋センター会館 1F
TEL: 027-212-2840 FAX: 027-212-2841